

萩



150th
ANNIVERSARY
HAGI

2018 / 平成30年

2月15日



萩市民号報告

(1月28日～30日、鹿児島市)

編集・発行 / 萩市総務企画部広報課
〒758-8555 萩市大字江向510番地
TEL 0838-25-3131(代) FAX 0838-26-5458
ホームページ <http://www.city.hagi.lg.jp/>



萩・明治維新150年オープニングイベント 「学ぼう萩、学ぼう維新」を賑やかに開催

萩・明治維新150年 **祭**

明治維新150周年 10月23日
まであと8カ月!

1月27日の明治維新150年オープニングイベントに、子どもたちをはじめ多くの方が会場につめかけ、賑やかに開催されました。

「松陰先生のことばを伝えよう!」では、応募いただいた16チームから選ばれた市内外の9チームが、志士たちも胸に抱いた松陰先生のことばが次代につながるよう熱心に朗唱を披露してくれました。

「なぜ? なに? 明治維新」トークショーでは、タレントで山口県出身の波田陽区さんと鹿児島県出身



松陰先生のことばを朗唱するチーム

のサンシャイン池崎さんが登場し、会場も巻き込んで楽しく明治維新を学んだ1日となりました。

「萩市民号」報告 友好都市・鹿児島市を訪ねて

萩・明治維新150年 **祭**

幕末から続く歴史的なつながりをたどる

1月28日から30日、明治維新150年記念事業として、総勢27名の「萩市民号」が、幕末から明治維新にかけての近代史を振り返り、相互理解と友好親善を深めるため、鹿児島市などを訪問しました。

1日目は、霧島市の塩浸温泉龍馬公園の資料館や「桜島・錦江湾ジオパーク」の概要を紹介している桜島ビジターセンターを訪れました。

2日目は、鹿児島市内の、1月11日にリニューアルオープンした維新ふるさと館をはじめ、「明治日本の産業革命遺産」の構成資産、反射炉跡や旧集成館のある仙巖園、そして、西南戦争の戦死者が埋葬された南洲墓地、1月13日にオープンした「西郷どん大河ドラマ館」などを訪れました。夜は、西郷隆盛のひ孫にあたる西郷孝夫さんをお招きし、交流会を開催するなど、鹿児島が生んだ偉人の功績を学び、薩摩の幕末維新史に触れる一日となりました。



西郷孝夫さん(藤道市長の左隣)との交流会

また、藤道市長は、森鹿児島市長を表敬訪問し、今後の交流発展に向けての意見交換を行いました。

ました。

最終日は、いちき串木野市にある薩摩藩英国留学生記念館を訪れ、田畑いちき串木野市長をはじめ多くの市民の皆さんから熱烈な歓迎を受けました。



森鹿児島市長(右)を表敬訪問

今回の萩市民号では、長年にわたり、活火山・桜島とともに人々が暮らしを営み、多くの逸材を輩出してきた鹿児島市のまちづくりの原点を垣間見ることができました。萩市のこれからのまちづくりにいかすためにも、相互交流が一層深まることが期待されます。

平成30年に予定されている鹿児島市との交流事業

※萩市議会3月定例会の議決後に実施が決定します。

開催時期	イベントの概要
6月23日 ～24日	有備館「薩長土肥」剣道大会 ところ:明倫小学校屋内運動場ほか ・女流剣士による「薩長土肥」剣道錬成塾、 約160チームによる強化練習の開催
8月予定	2018薩長維新塾キッズ ところ:鹿児島市

問い合わせ 企画政策課(25・3102)

平成29年、萩地域の観光客が増加

■平成29年の観光客数

平成29年は、3月に萩の新たな観光の起点として「萩・明倫学舎」が開館。また、9月～12月のJRとの連携による幕末維新やまぐちデスティネーションキャンペーン開催の効果により、多くのお客様をお迎えすることが出来ました。更には翌年の明治維新150年を見据え、さまざまな事業を展開するなど、「おもてなし」の拡充に努めたことから、観光客数は前年比3.3%増加、宿泊者数におい

ては前年比5.0%増加となりました。

	平成29年(人)	前年比
観光客数	1,420,870	103.3%
宿泊者数	430,765	105.0%

■平成30年の観光客誘致の取組

明治維新150年の記念の年を迎え、「新しい萩と時代を切り拓こう」をテーマに、さまざまな記念事業を展開するなど、維新胎動の地「萩」としての発信を引き続き行うとともに、萩ならではの魅力を発信していきます。



また、滞在型観光の促進や大会・研修旅行・外国人観光客の誘致、各地域の活性化・利益の向上にむけてDMO事業を加速していきます。

問い合わせ 観光課(25・3139)

萩・明倫学舎感謝祭 ～ありがとう1周年～

1周年を迎える「萩・明倫学舎」で
感謝祭を開催します。

申し込み・問い合わせ 萩・明倫学舎(21・2018)

- とき 3月3日(土)、4日(日) 午前9時～午後5時
- ところ 萩・明倫学舎
- クイズラリー 3日・4日、午前10時～午後4時
クイズに答えて抽選で明倫学舎オリジナルグッズなどが当たる。
- ジオ鍋 3日・4日、午前10時30分～11時30分
萩の大地(ジオ)の恵みを鍋にしてお振る舞い。明治維新150年にちなみ各日先着限定150食
- 萩にゃん。と巡るミニガイドツアー 3日・4日、午前11時30分～、午後1時30分～、3時～
萩・明倫学舎本館を萩にゃん。とガイドが約15分で案内するミニツアー。クイズラリーのヒントもお知らせします。
- 萩ジオパーク構想モニターツアー 3日午後1時～4時
萩ジオマスターが、大地と人のつながりが楽しめる魅力的な「ジオツアー」で皆さんをご案内します。
※定員20人、3月1日までに事前申し込みが必要(無料)。
- 申し込み ジオパーク推進課(21・7765)
- もちまき 3日・4日、午後2時～
- 松陰先生の朗唱教室 3日午後2時30分～3時
明倫小学校で毎朝行われている朗唱教室を体験。

- 参加料 イベントと本館は無料。ただし、2号館は要入館料 大人300円、高校生200円、小・中学生100円。
- もちのつかみどり 4日午前9時～
2号館入館者対象。先着順、なくなり次第終了。
- 松陰ミュージカル 4日午前11時～、午後1時～、2時～、3時30分～
- 萩・明倫学舎公開講座「小川是苦集のあれこれ②」
4日午後1時30分～2時30分
幕末ミュージアムの展示品について、寄贈者の小川忠文さんから、当時の時代背景や収集の苦労話等をお話いただきます。
- 古写真展 旧明倫小学校時代のなつかしい古写真を展示
- お土産ショップでガチャポンチャレンジ 館内お土産ショップ・レストラン萩暦で1,000円以上お買い物・食事をするとガチャポンにチャレンジできます。



ジオ鍋のお振る舞い

募集 恋活パーティーin須佐 ～須佐からステキな恋を♡～

萩市出合いの場づくり応援事業 ～はぎキューピットプロジェクト～

市では、独身男女の出合いの場を提供する「出合いの場づくり応援事業～はぎキューピットプロジェクト～」を実施しています。

今回は、須佐地域の「はぎ縁結び応援団」が須佐湾エコロジーキャンプ場を舞台に楽しい恋活パーティを開催しますので、ぜひご参加ください。

■とき 3月18日(日) 正午～午後4時(受付 午前11時30分～)

- ところ 須佐湾エコロジーキャンプ場
- 内容 恋活パーティー(バーベキューと遊覧船クルージング)
- 対象者 萩市内在住・在勤または将来萩市に住む希望がある20～49歳の独身者
- 定員 男女各10人(応募多数の場合は抽選)
- 参加料 男性4,000円、女性2,000円
- 主催・申し込み



2月23日までに、須佐総合事務所内 須佐おもてなし協会事務局(08387・6・2219)へ

大自然の中では人は小さな存在であるが、時代を変えていく人たちは、志を持ち、覚悟を持ち、命を賭していた。そして、訪れた人々に感動をもたらすのは、景観と歴史と、やはりおもてなしの心を持った人である。

また、28日から3日間総勢27人の市民号で鹿児島を訪れた。初日は霧島、桜島、錦江湾を訪れ、その素晴らしさに触れた。2日目は大河ドラマ「西郷どん」に沸く鹿児島市内を回り、夜は西郷隆盛のひ孫の隆夫氏を迎えて、西郷家に伝わる歴史秘話を聞いた。最終日は、薩摩スチューデントが出航した地、いちぎ串木野市を訪れて、彼らの足跡を学んだ。また、3日間案内していただいたバスガイドさんの勉強振りも見事で、心のこもった説明も素晴らしかった。

今年(2018)は明治維新150年の節目の年。1月は祝賀会など、新年の行事で1カ月はあつという間に過ぎた。1月20日の「萩・明治維新150年オープンニングイベント」を皮切りに、「新しい萩と時代を切り拓こう」をテーマに、次代を担う人づくりに向け、記念事業を展開していく。

市民ファースト

市長コラム No.9

平成29年度に完了した主な事業 ①

平成29年度に実施したさまざまな事業のうち、1月までに完了した主な事業を紹介します。

8月 市立学校の吊り天井落下防止対策が完了

小・中学校の施設を安全に使用できるよう、吊り天井になっている体育館の落下防止対策を行いました。

【整備内容】明倫小学校、むつみ小学校、川上中学校体育館の吊り天井対策工事

【総事業費】4,471万円（うち国補助1,505万円）

■問い合わせ 教育委員会総務課（25・3561）

8月 観光施設整備事業

外国人観光客をはじめ多くの方が利用しやすいよう、萩市観光「自然と歴史」情報センター内にある和式トイレを洋式化しました。

【整備内容】男性用1基、女性用2基を洋式トイレに整備。

【総事業費】108万円（合併特例基金繰入金）

■問い合わせ 観光課（25・3139）

11月 旭・福栄地域のぐるっとバス車両を更新

高齢者などの地域内の移動手段確保を目的として、7地域でぐるっとバスを運行しています。今年度、旭・福栄地域の2台の車両を更新しました。

【総事業費】636万円（うち県補助金318万円）

■問い合わせ 商工振興課（25・3583）



11月 住民主体生活支援体制整備事業

・川上・須佐・福栄地域の活動車両を配備

サロン活動や訪問サービスなど、住民主体生活支援サービス実施団体の活動を支援するため、3地域に車両を配備しました。

【総事業費】785万円（うち県補助金393万円）



1月 ・田万川・旭地域の調理施設を改修

2地域の調理施設の整備を行いました。

【総事業費】329万円（うち県補助金165万円）

■問い合わせ 高齢者支援課（25・3137）

12月 高規格救急自動車を更新

萩市消防署では本署をはじめ市内4か所に6台の救急自動車を配備し、年間3,000件を超える救急業務に対応しています。今年度、本署の1台を最新設備を装備した救急自動車に更新しました。

【総事業費】3,208万円

■問い合わせ 消防本部総務課（25・2780）



山口銀行、山口大学、YMFG ZONE プランニングと連携協定を締結

1月24日、地域の発展と人材育成を目的として、山口銀行、山口大学、YMFG ZONEプランニングと3つの連携協定を締結しました。

それぞれの連携協定では、萩ブランドの再構築や学生のビジネスリテラシー（ビジネスに関する知識）の向上について協働した取組等の推進や、萩ジオパーク構想の構築に向けての連携した取組、また、山口銀行萩支店浜崎出張所を創業支援の場や山口大学のサテライト研究室として活用していく予定です。

浜崎出張所の活用に関する連携協



（左から）岡正朗山口大学長、藤道市長、吉村 猛 山口銀行取締役頭取、棕梨敬介YMFG ZONE プランニング代表取締役

カヌーの日本代表 ナショナルAチーム が「阿武川特設カヌー競技場」で練習

1月15日～23日、カヌースラローム競技の日本代表のナショナルAチームの選手5人が、川上地域の阿武川特設カヌー競技場で練習を行いました。

カヌー選手は個々で活動・練習することが多いため、ナショナルチームの選手が揃って練習することは珍しく、お互いにレベルアップを図っていました。

渇水期でも水量の安定した川上の競技場は練習に適しているため、3月にも来萩し練習を行う予定になっています。



練習するオリンピック③大会連続出場の矢澤一輝選手

萩のお出かけ情報

萩
地域

萩八景遊覧船 3月1日(木)から運航

3月1日(木)～11月30日(金) 午前9時～午後4時
(11月は午前9時～午後3時30分)

■発着場所 指月橋そば(堀内)

内容 遊覧船に乗って、約40分の水上散策を楽しみませんか。天候の良い日には、指月山や白砂青松の菊ヶ浜を海から眺めます。

※初日の3月1日(木)は無料運航します。

■乗船料 大人1,200円、小人600円(団体割引あり)

①萩八景遊覧船乗り場(21・7708)



萩
地域

萩往還梅林園まつり

2月17日(土)、18日(日)、24日(土)、25日(日)
3月3日(土)、4日(日)、10日(土)、11日(日)

いずれも午前10時～午後4時

■ところ 萩往還梅林園(椿・笠屋)

内容 オカリナ、琴の演奏、フォークダンス、ぜんざい販売など

①萩・維新夢街道盛り上げ隊

(080・2728・3971) 岡崎



萩
地域

萩・しろ魚まつり

3月4日(日) 午前10時～午後3時

■ところ 山口県漁協萩地方卸売市場(萩シーマーと横)

四ツ手網を使った伝統的なしろ魚漁は、早春の萩の風物詩となっています。しろ魚は、2月から4月に獲れる小魚で、生きたまま酢醤油をつけて食べる「おどり食い」などが楽しめます。

内容 おどり食い無料サービス(第1部:午前10時30分～、第2部:午後1時～)、しろ魚即売(1袋1,000円)、しろ魚雑炊(200円)など

①萩市観光協会内萩・しろ魚まつり実行委員会(25・1750)



▲しろ魚おどり食い無料サービス

道の駅 ゆとりパークたまがわ リニューアルイベント

田万川地域の地域コミュニティや物産販売の拠点として整備している「道の駅ゆとりパークたまがわ」がリニューアルし、16日から新しい支配人を迎え、記念のイベントを行います。

広く開放的にリニューアルして、12月23日から先行オープンした特産物直売所には、年末年始には大勢の買い物客が訪れました。特に、定置網でとれた鮮魚や新鮮な農産物、地酒などが人気を集めました。

また、1月11日からは、レストラン「ダイニング松風」も館内に新しくオープン。地元の食材をつかった幅広いメニューは地元をはじめ、観光客にも人気となっています。

リニューアル後も一部の改修工事が続きますが、ご理解をお願いします。

【リニューアルイベント】

■とき 2月17日(土) 午前9時50分～午後0時15分

■内容 餅まき、小中学生絵画作文コンクール授賞式、友信神楽、いわ



しの煮売りの無料試食(郷土料理、200食)、萩ジャム試食販売など

■問い合わせ

道の駅ゆとりパークたまがわ

(08387・2・1150)

市民の皆さんからいただいたご意見と回答③

7月から市民の皆さんの声をしっかりと聴き、市民の皆さんの目線で物事を考え、市民の皆さんのために何かできるかを考える「市民ファースト～萩・移動市長室～」を市内各所で開催しています。移動市長室でお聞きした市民の方からのご意見とそれに対する回答の一部をご紹介します。

問い合わせ 総務課秘書室(25・3135)

市民の方からの意見	市長・萩市からの回答
<p>農家民泊の受入について</p> <p>個人的には農家民泊の取組は非常に良いと思っている。 しかし、年配の方が民泊を引き受ける際には、もてなしの意識が強いため、かえって疲れてしまっているように思う。 あくまでも普通の家庭に来てもらい、ありのままの姿を見てもらい、また、その中で農業体験をしてもらうということの理解が参加する方にも必要だと思う。 若い世代の農家は平日の受入について時間の融通が難しいことが悩ましいところである。</p>	<p>農家民泊は萩の売りにしていきたいと考えています。各地域で農業体験をしてもらい、萩に泊まってもらいたいと思います。 農家の負担を軽減するため、研修等を行うとともに、受入農家の増加に努めていきます。</p>  <p>農家民泊の様子</p>
<p>婦人会の組織について</p> <p>地域の婦人会について、組織を維持するために頑張っているが、新たに加入してくれる人がなかなかいないので困っている。活動を負担に考える人がいるようだ。</p>	<p>平素から各地域でのまちづくりへの取組に感謝しています。婦人会でやっている活動が周りの方々に伝わっていないことが考えられないでしょうか。 働く女性が増加する中、婦人会を担う人が少なくなっている現状をふまえ、時代に合った活動の見直しも必要と考えます。婦人会活動に対しては、今後も引き続き支援していきます。</p>
<p>周辺部の交通対策について</p> <p>周辺部の交通対策をどのようにするのか、市長の手腕を発揮してもらいたい。 周辺部はなかなか移動手段が確保されていない。 高齢者については運転免許証を返納してもらうような声もあるが、自動車が運転できないと移動手段が確保できない。例えばドライブレコーダーを車載させ、その情報を活用し、自動車学校や萩警察署等に協力してもらい、高齢者の運転技術を確認するなどの取組も必要ではないだろうか。 健康長寿を図ることと、地域の公共交通はどうあるべきかを考えてもらいたい。</p>	<p>平成29年9月議会で予算を承認いただき、萩市地域公共交通網形成計画の策定に向けて動き出しています。 今後、2年以内に地域の公共交通を再構築したいと考えています。 交通事業者と調整し、市民の声をお聞きしながら計画を策定していきます。 なお、高齢者の運転技術の確認にあたり、ドライブレコーダーを活用することのご意見は参考にさせていただきたいと思えます。</p>
<p>新規就農について</p> <p>高齢化の進展により、トマト農家を辞める人が増えている。しかし、隣の山口市の阿東地区では若い人が新規就農し、そうした新規就農者の方が口コミで広げられ、新たに就農される方が増えていると聞く。 行政主体で斡旋するのではなく、新規就農者自身が色々動くことで効果をもたらしているようだ。</p>	<p>口コミで広がっているということであれば、実際に地域で働く方が伝えることが大切です。 むつみ地域では地域おこし協力隊員がトマト栽培を始められていると聞いています。そうした方に新規就農の輪を広げる中心的役割を担ってもらえればと思います。</p>  <p>むつみ地域トマト栽培研修の様子</p>
<p>萩市のイベントについて</p> <p>萩市はイベントが多すぎる。 住民も今まで継続してきた行事は続けようと思っているので段々とその数が増えている。しかし、行事に関わる人が増えていかないのが現状である。3月頃には講演会も頻繁に開催される。必要な行事もあるのだろうが、まとめられるものは調整をしてもらいたい。</p>	<p>少子化が進展する中、これまでと同様にイベントを続けようとする側は大変です。 今後はスクラップアンドビルドの考え方を一層進めることが必要と考えています。</p>

市民ファースト ～萩・移動市長室～



市民の方からの意見	市長・萩市からの回答
<p>ロタウイルスのワクチン助成について</p> <p>子育て支援策として、紙おむつ等の助成はあるが、一方で、1回15,000円もかかるロタウイルスのワクチンについては助成制度がない。こうしたものを無料にしてもらいたい。</p>	<p>現在、ロタウイルスワクチンの接種費用助成を行っている自治体は、県内では2市1町で、助成額は接種費用の5～9割です。 ワクチン接種は、感染症予防の観点からは有効な方策と言えますが、同時に安全性や公的に行う有効性への留意が必要です。また、全額助成でなければ、接種される方に自己負担が発生します。任意接種の範囲なので、接種については保護者の考え方に差異があり、等しく助成を利用されることが難しいのも事実です。 以上のような理由から、ロタウイルスワクチン接種の助成については、今後の国の定期接種化に向けた動向を詳細に把握し、新しい情報を収集しながら安全性や公平性を考慮し、慎重に検討させていただきたいと考えています。</p>
<p>市道江舟線の工事について</p> <p>市道江舟線について、崖崩れ後通行止めになっている。迂回のためにこれまでより15分余計に時間がかかる状況である。 工事完了まで途方もない時間がかかるとも聞くが、住んでいる人が少ないからといって、事業が後回しにされていることはないだろうか。</p>	<p>事業が後回しというご指摘には、全くあたりません。 崖崩れの現場は、まだ落石や崩壊の危険があります。 二次災害防止に万全を期した対応を行うため、平成29年6月補正予算で予算措置を行い測量・調査を行いました。有効となる対策工法が見つかからない結果となっています。 今後の対応については、関係各課と調整を図り、江舟集落のみならずからも意見を聞きながら検討していくよう考えています。</p> <div data-bbox="1082 936 1485 1205" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">市道江舟線落石現場</p>
<p>総合事務所の機能強化について</p> <p>地域のことは地域で完結できるよう、総合事務所の権限の強化と人員の配置をお願いしたい。</p>	<p>総合事務所は各地域で大変重要な役割を担っています。職員数が減少する中、経験豊富な再任用職員の配置を検討しています。 今後は地域の業務を統括するような部署を設け、各総合事務所や支所をサポートする体制を構築していきます。 また、地域ごとに地域特性にあったプランを定め、地域の活性化を図っていきたいと考えています。</p>
<p>携帯電話の電波状況の改善について</p> <p>携帯電話の電波状況が悪い。情報を取得しようとしてもなかなかうまくいかなかったりする。 特定の通信サービス提供会社に改善要望を伝えているが、なかなか取り合ってもらえない。</p>	<p>地理的条件等により中山間地域を中心にすべての携帯電話事業者のサービスが利用できない不感地域が存在しています。 不感地域を解消するための国の補助制度がありますが、携帯電話事業者の参画が前提となります。 市としては引き続き携帯電話事業者に対し、参画を要望していきます。 屋外において通話が可能な場合は、電波改善装置（設置費用無料、電気代は受益者負担）の取り付けにより、改善される場合がありますので、携帯電話事業者へご相談ください。</p> <div data-bbox="1206 1469 1458 1818" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: right;">平成22年度川上野戸呂基地局完成写真</p>
<p>萩・石見空港の利用促進について</p> <p>萩・石見空港はずっと存続をしてもらいたい。 以前は、山口宇部空港の利用ばかりだったが、今後はぜひ、萩市職員にも萩・石見空港の利用をお願いしたい。</p>	<p>現在、萩市職員の東京出張時には、できるだけ萩・石見空港を利用するように指示をしています。 平成32年3月まで現在の2便運航が継続されることが決まっています。 地元の方や市職員が使うだけでは、なかなか利用者数は伸びません。圏域で連携し、東京からの利用客をさらに呼び込むなどの取組を行っています。</p>

平成30年4月から国民健康保険制度が変わります！

◆シリーズ②「国保制度改革」

問い合わせ 市民課保険年金係(25・3147)

現在、国民健康保険（国保）は、市が保険者となって運営していますが、平成30年度からは県と市が共同で国保を運営する制度となります。

■県と市の役割分担

改革の方向性		
1. 運営の在り方	○県が、県内の市町とともに、国保の運営を担う ○県が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業運営の確保等の国保運営に中心的な役割を担い、制度を安定化 ○県が、県内の統一的な運営方針としての国保運営方針を示し、市町が担う事務の効率化、標準化、広域化を推進	
	県の主な役割	市町の主な役割
2. 財政運営	財政運営の責任主体 ・市町ごとの国保事業費納付金を決定 ・財政安定化基金の設置・運営	・国保事業費納付金を県に納付
3. 資格管理	国保運営方針に基づき、事務の効率化、標準化、広域化を推進	・地域住民と身近な関係の中、資格を管理(保険証等の発行)
4. 保険料の決定 賦課・徴収	標準的な算定方法等により、市町ごとの標準保険料率を算定・公表	・標準保険料率等を参考に保険料率を決定 ・個々の事情に応じた賦課・徴収
5. 保険給付	・給付に必要な費用を、全額、市町に対して支払い ・市町が行った保険給付の点検	・保険給付の決定 ・個々の事情に応じた窓口負担減免等
6. 保健事業	市町に対し、必要な助言・支援	・被保険者の特性に応じたきめ細かい保健事業を実施

変わること

被保険者の資格管理が県単位となり、保険証等の様式が変わります。また、高額療養費の多数回該当の通算方法が変わります。※次回シリーズで詳しくお知らせします。

変わらないこと

財政運営のしくみは大きく変わりますが、皆さんの医療の受け方は変わりません。各種申請や届け出は、市の窓口で受け付けます。また、保険証の発行や保険料の賦課・徴収、特定健康診査などの保健事業に関することは、これまでどおり市が行います。

萩市職員 募集

市民病院事務職員

職種	募集人員	受験資格	募集期間	試験日	試験内容	採用予定日
市民病院事務職員	1人	①昭和62年4月2日以降に生まれた方 ②日商簿記2級以上の資格を有し、経理の実務経験を3年以上有する方 ③萩市内に居住できる方	2月15日 ～ 3月30日	【第1次試験】 とき:4月29日(日) ところ:市民病院 【第2次試験】 とき:5月27日(日) ところ:市民病院	【第1次試験】 教養試験 職場適応性検査 事務適性検査 【第2次試験】 個人面接	7月1日

※上記のほか、市民病院看護師・薬剤師は随時募集しています。

■申込方法

次の提出書類を〒758-8555 萩市総務課人事係へ郵送または直接持参してください。

募集要項、受験申込書、受験票は、総務課人事係に請求されるか、市ホームページからダウンロードできます。

■提出書類

- ①受験申込書(写真を貼付)、②受験票(62円切手を貼付)、③最終学校卒業証明書、④最終学校成績証明書、⑤日商簿記合格証書の写し

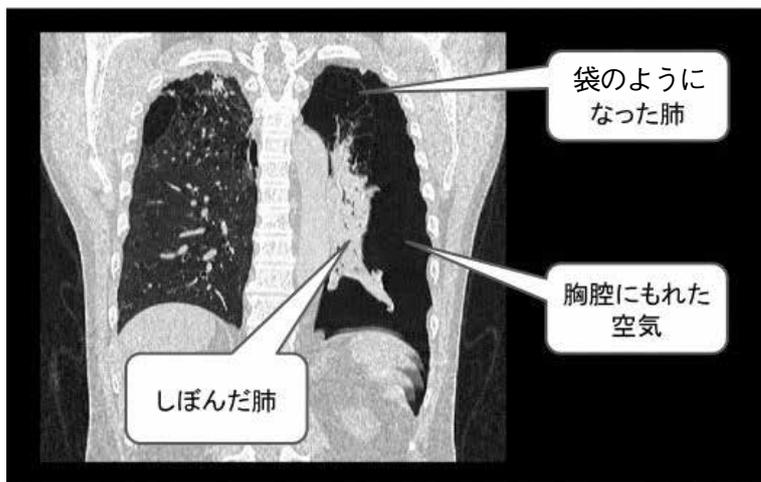
※郵送の場合は、封書に「職員採用試験提出書類在中」と朱書きして書留等配達記録が残る郵便でお送りください。当日消印有効(締切日直前の場合は、速達で送付してください)。

※直接持参の場合は、募集期間中の土・日曜日・祝日を除く午前8時30分から午後5時15分の間にご持参ください。

■問い合わせ 総務課人事係(25・1239)

気胸という病気!!

胸や背中が痛くなり、息が苦しくなる病気のひとつに、気胸という病気があります。外科に直接受診されることはほとんどありませんが、治療は外科で行うようになります。今回は気胸に関し、お伝えします。



●気胸とは？

肺は肺胞という小さい袋の塊で、酸素を取り込み、二酸化炭素を排出するという、ガス交換を行っています。何らかの原因で肺が破れると空気が胸腔に漏れ肺がしぼみます。これが気胸と言われる状態です。胸腔とは肺を包んでいる臓側胸膜と、肋骨などの骨格側の壁側胸膜に囲まれた空間で、心不全などで胸水が溜まる場所です。

●気胸の種類は？

肺胞が壊れて、大きい風船のようになると破れることがあります。これが原因で発症すると自然気胸（特発性気胸）と言われます。若い細長型の男性に多く見られ、また肺気腫を患った中年にも多くなります。他にも外力による肺損傷で起こる外傷性気胸や、子宮内膜症が関係する月経に伴う気胸、肺結核など肺内病巣

が原因で起こる続発性気胸などがあります。

●気胸の症状は？

突然の胸の痛み、突発する咳、呼吸困難などがあります。緊張性気胸といつて、頻脈、頻呼吸、チアノーゼを生じ、緊急を要する状態になる場合があります。胸腔内に出血する血胸という状態を伴うと血圧低下が起こることもあります。

●気胸の治療は？

受診時には空気漏れが止まっていることもあり、経過観察のみで漏れた空気が吸収され治る場合があります。肺のしぼみ具合が大きい場合は、管を胸腔に挿入して、漏れた空気を体外に排出し肺を膨らまします（ドレナージと言います）。これで治る場合もあります。空気漏れが続く場合は、手術療法や癒着療法が必要となります。手術は可能であれば胸



萩市民病院
医師：坂野尚
専門：外科

腔鏡で漏れているところを確認し、肺部分切除を行います。癒着療法は胸腔内に炎症を起こさせる薬剤を注入し、胸膜癒着による閉鎖を期待しますが、発熱・胸痛などが一時的に生じます。いずれの治療も再発率は0%ではありません。施設によって手術を積極的に行う場合もあります。

●最後に

胸痛、背部痛、呼吸困難を来す疾患には、気胸のほかにも、心疾患、大動脈疾患、肺炎・胸膜炎などさまざまあります。気になる症状があれば医療機関を受診してみましょう。また喫煙は肺や心血管に悪影響を及ぼしますので、頑張って止めてみられてはいいかでしょうか。

HAGI 情報 案内板

問い合わせ
電話番号(代表)

本庁	0838-25-3131
川上総合事務所	0838-54-2121
田万川総合事務所	08387-2-0300
むつみ総合事務所	08388-6-0211
須佐総合事務所	08387-6-2211
旭総合事務所	0838-55-0211
福栄総合事務所	0838-52-0121

お知らせ



交通災害共済 3月1日から受付開始

市では、交通事故救済の一助として交通災害共済制度を設けています。現在の加入分については、3月31日で共済期間が終了します。

平成30年度の加入申込を3月1日から受け付けます。加入申込書は市報3月1日号と一緒に配布します。

■加入できる方 市内に住民登録のある方、市内学校に在学中の方、就学のため転出している方等
※詳しくはお問い合わせください。

生を防止し、尊い命を守るとともに財産の損失を防ぐことを目的としています。

昨年、阿武町を含めた萩管内では、25件の火災が発生し、前年(34件)に比べると9件減少しました。

◎火災予防運動関連行事

・土原保育園児による防火パレード 3月3日(土) 午前11時～正午、田町商店街

●火災予防作品展 2月28日(水)～3月7日(水) 午前9時30分～午後5時、JOY 201(田町商店街内)

◎住宅火災を知らせる住宅用火災警報器

平成28年中の全国の住宅火災の件数は総出火件数の3割ですが、住宅火災による死者数は総死者数の約7割を占めています。また、住宅火災における被害状況を分析したところ、住宅用火災警報器が設置されていない場合は、設置されている場合に比べ、死者の発生は約4割減、焼損床面積、損害額は概ね半減した結果となりました(消防庁調べ)。

平成29年6月1日現在、萩管内の住宅用火災警報器設置率は81%です。尊い命、大切な財産を守るために住宅用火災警報器を設置しましょう。

◎住宅用火災警報器の交換は10年が目安

「いざ」というときに住宅用

エコプラザ・萩情報

◎不用品活用銀行

■おゆずりします

オーディオアンプ、パソコン、ひな人形2組、鎧兜、カーテンレール、電池用充電器、学習机4台、テレビ台、三輪車、リヤカー

■おゆずりください

ガス湯沸器、イルミネーション、車いす、テーブル、机、物置コンテナ、ジュニアシート、日焼け止めクリーム、ジブリグッズ、電気柵、マネキン人形

◆登録は3カ月間。登録者と直接交渉していただきます。希望者は、エコプラザ・萩へご連絡ください。交渉が成立した場合や登録を取り消される場合もご連絡ください。

◎リサイクル講座

◎余り毛糸で小物作り講座

■とき 3月11日(日) 午前10時～午後3時

■内容 余り毛糸を使って花のモチーフのマフラーを作る

■定員 20人程度

■参加料 100円(材料費別)

■参加受付開始日 2月15日(木) 午前9時～(電話受付)

◎問い合わせ

エコプラザ・萩(24・5300) ゴミゼロセロ

◎休館日 毎週水曜日、毎月第2木曜日

◎犬猫譲渡会

■とき 2月25日(日) 午前10時～午後1時
※毎月第4日曜日開催。
■ところ エコプラザ・萩
◎主催・問い合わせ わんにゃんHAGI (090・1352・0038)
※猫の預かり先募集中。

火災警報器が適切に作動するように、火災予防運動時期などに、定期的に作動確認を行います。警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなく

4月から始まる「証明書のコンビニ交付」にはマイナンバーカードが必要です！

4月から、マイナンバーカードを利用して、各種証明書のコンビニ交付が開始します。期間中は、申請に必要な顔写真を無料撮影し、申請のお手伝いをしますので、マイナンバーカードの申請をしてみませんか。

無料写真撮影

■とき 2月15日～28日(土・日曜日を除く)午前9時～午後5時

■受付場所 市役所市民総合窓口マイナンバー関連受付コーナー、見島支所

■内容 マイナンバーカード交付申請のための写真撮影、申請補助

■持参品 交付申請書兼電子証明書発行申請書

※申請書を紛失された方は、再発行のために、本人確認書類が必要です。お問い合わせください。

※カードは本人限定受取郵便で郵送することもできます。希望される方は、申請書以外に必要な書類がありますので、お問い合わせください。

※カード申請後、1カ月程度で、受け取りができます。

■問い合わせ

市民課
(25・3493)



なることが考えられるため、10年を目安に本体の交換を推奨しています。

◎住宅用火災警報器設置調査にご協力ください

火災予防運動期間中、設置状況等を確認するため、地域の消防団員が、無作為に抽出した家庭に訪問します。

①問い合わせ
消防本部予防課
(25・2798)

新しい民生委員・児童委員の追加

担当者が不在であった地区の民生委員・児童委員が決まりました。任期は平成31年11月までです。

生活に困っている方や母子・寡婦・父子・高齢者・障がい者(児)・児童のことなど、行政や関係機関と連携し、社会福祉全般の相談に応じます。秘密は厳守されます。

■嶋村宣子(担当地区:目代、中津江の1)、厚東紘美(担当地区:共栄)、下岡スズ子(担当地区:江舟・野戸呂、岩本泰晃(担当地区:土居・弁天)

①問い合わせ

福祉政策課(25・3550)

就学援助制度をご利用ください

小・中学生のお子さんが安心して勉学できるように、ご家庭の経済的事情に応じて支援する「就学援助制度」を設けています。

現在受給されている方も年度更新手続きが必要です。詳細は市報2月1日号(4ページ)に掲載しています。

■申請方法 在校生は3月30日、新入生等は4月27日までに学校または教育委員会へ申請

※「新入学児童生徒学用品費」の入学前受給を希望される方は、2月28日までに要申請。

※年度途中で受給の必要が生じた場合も随時受け付け。

①問い合わせ
学校教育課(25・3141)、教育委員会各地域事務所、各小・中学校

募集



萩市高校生女子寮の入居者

■ところ 山田4819番地

(JR玉江駅から徒歩3分)

■入居資格 遠隔地等で市内の高校に通学困難な女子高生

■定員 3人

※申込多数の場合、入居できない場合があります。

■寮費等(月額) ▽寮費 3000円、▽食事代 3万6000円程度(希望により欠食可、欠食の場合は返金)、▽電気代 2000円程度

※エアコン、勉強机、ベッド、クローゼット完備。

■申込方法 教育委員会備え付けの女子寮入寮許可申請書(萩市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入のうえ提出

■申込期間 2月15日～3月15日

②申し込み
〒758・8555 萩市教育委員会総務課(25・3141、メール e-sounmu@city.hagi.lg.jp)

県営住宅入居者

- 募集団地
- ・中津江 4戸
- ・無田ヶ原 1戸
- ・第二無田ヶ原 2戸

・東萩 1戸

■入居予定時期 4月下旬頃

■応募資格 次の要件をすべて満たしている方

①住宅困窮者

②同居親族がある(住宅によつては、高齢者など一定の要件を備えている場合、単身入居も可)

③収入基準に適合している

④申込者、同居しようとする親族が暴力団員でない

■受付期間 2月20日～28日(消印有効)

■申込方法 山口県施設管理財団山口支所、萩立寄所(萩総合庁舎2階)、萩市建築課に備え付けの申込書を郵送

③申し込み
山口県施設管理財団山口支所
(083・934・2004)

募集



山口県健康福祉祭 スポーツ文化交流大会 出場者・美術展作品

○スポーツ文化交流大会出場者募集

成績上位者は、「全国健康福祉祭とやま大会（11月3日から開催）」に出場できます。

■とき 5月16日（水）

■ところ 維新百年記念公園、やまぐちリフレッシュパーク（山口市）

■対象者 原則60歳以上の方（昭和34年4月1日以前に生まれた方）

■競技種目 卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ペタンク、弓道、剣道、囲碁将棋、健康マージャン

○美術展の作品募集

優秀作品は、「ねんりんピクとやま2018美術展（11月3日から開催）」に出品されます。

■対象者 60歳以上（昭和34年4月1日以前に生まれた方）のアマチュアの方

※1人1点。未発表作品に限

る（複数部門への出品も不可）
■募集作品 日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真
【共通事項】

■申込方法 3月16日までに、高齢者支援課、各総合事務所市民窓口部門、社会福祉協議会備え付けの申込用紙を提出

■主催 山口県生涯現役推進センター

①問い合わせ

高齢者支援課（25・3137）、各総合事務所市民窓口部門

講演・講座

自伐型林業講演会

林業を始めてみたい方や地域の林業に関わる取り組みを検討されている方は、ご参加ください。

※自伐型林業は山林所有者や地域住民が自ら森林経営・管理・施業する自立・自営の林業。

■とき 2月28日（水）午後2時～

■ところ 市民館

■演題 「自伐型林業について」

て」
■講師 中嶋健造（NPO法人自伐型林業推進協会代表理事）

①問い合わせ

農林振興課（25・4194）

柑きつ長期講習会

夏みかんをはじめとした柑橘の栽培技術向上を目的とした講習会です。

■とき 4月～平成31年3月の原則平日の午前中（計9回開催予定）

■ところ 萩夏みかんセンター（前小畑）ほか

■講師 萩農林事務所農業部員、全農やまぐち技術員、萩夏みかんセンター指導員等

■内容 接木・せん定・病害虫防除・土壌管理等

■対象者 柑きつ栽培農家または栽培予定の方

■定員 40人程度（先着順）
■受講料 年間3000円

②主催・申し込み

3月23日までに、農林振興課（25・4194）へ

歯あわせ健口の集い

健康な歯と口腔を保ちま

しよう

いつまでもはつらつとした毎日が過ごせるように、口腔ケアに取り組みましょう。

■とき 3月10日（土）午後1時～3時15分

■ところ サンライフ萩

■内容 口腔ケア用品の紹介・相談、高齢者に優しい食事の展示・試食、歯あわせ健口遅口言葉表彰式講演会（午後2時10分～）

■演題 「局アナから聞く熱血流！健口体操」

■講師 高橋裕（KRY山口放送熱血テレビアナウンサー）

■参加料 無料
※参加者には、口腔ケア用品を配布。



高橋裕さん

①問い合わせ

西地域包括支援センター（25・3521）

萩図書館開館記念行事

「科学あそびを楽しもう！科

学の本をつかって」

■とき 3月21日（水・祝）午後2時～3時30分

■ところ 萩図書館

■内容 科学あそびのワークショップ

■講師 代田みち子（子どもと科学をつなぐ会代表）

■対象者 小学生以上

■定員 30人（先着順）
※申し込みが必要。

■参加料 無料

②申し込み

萩図書館（25・6355）

萩セミナーハウスみんなの知恵袋「お母さんのためのリフレッシュ講座」

子育て中のお母さんが、毎日笑顔で楽しく過ごせるように、リフレッシュ講座を開催します。

■とき 2月26日（月）午後1時30分～3時30分

■ところ 萩セミナーハウス（堀内）

■講師 長谷英治（レクリエーション・コーディネーター）

■内容 ヨガの呼吸法と笑いを組み合わせた「笑いヨガ」

とレクリエーション、ティータイム

※託児あり。

■対象者 子育て中のお母さん

■定員 15人

■参加料 1000円

■主催・申し込み
萩セミナーハウス(21・7501、FAX21・7666)

災害ボランティア講座

■とき 3月18日(日) 午前10時～午後2時10分

■ところ 市民館

■内容 午前Ⅱ講演「災害ボランティア入門講座」、午後Ⅱワークショップ(定員各20人) ①災害と気象、②災害時の食事、③避難所における段ボール活用術、④ロープワーク活用術(①～④のうち1つを選択)

■対象者 小学生以上の市民(小学生は保護者同伴)

■参加料 無料(昼食は各自準備)

■主催・申し込み

3月9日までに、萩市社会福祉協議会(22・2289)へ

認知症フォーラム

「支えます、このまちで…生きていきます、このまちで…」

認知症になっても幸せに暮らせるまちづくりを考えてみませんか。

■とき 3月3日(土) 午後1時30分～3時30分

■ところ サンライフ萩

■内容 ▽講演①「萩市の認知症者への行政及び関連サービスの現状」石川京子(萩市西地域包括支援センター所長補佐)、▽講演②「認知症疾患医療センターの機能と役割」小野信周(医療法人水木会萩病院院長)、▽講演③「認知症者と共に暮らす地域のあり方への提案」砂川博史(認知症になっても幸せに暮らせるまちづくり実行委員会顧問)、意見交換

■主催・問い合わせ

認知症になっても幸せに暮らせるまちづくり実行委員会(22・0224)

サンライフ萩 体験講座

ストレス解消や運動不足解消に、リフレッシュできる体

験講座を開催します。

■とき 3月4日(日)

■ところ サンライフ萩

■持参品 タオル、運動に適した服装、上履き(ズンバダンス参加者)

■参加料 各500円

■健康ヨガ

タオルを使って、自分の身体の動く範囲を知らながら楽しくヨガを体験します。

■時間 午前10時～10時50分

■講師 斉藤佐絵子(IYC認定インストラクター)

■定員 26人(先着順)

■ズンバダンス

ラテン音楽に合わせて楽しく踊れるダンスです。

■時間 午後1時30分～2時30分

■講師 福場美智代(ファースルサークル)

■定員 40人(先着順)

■主催・申し込み

サンライフ萩(26・1333)

人手不足対策セミナー

自社の置かれた雇用環境を認識し、各種支援制度や助成金を活用しながら人手不足の

解消を図り、安定した経営環境を整えるための情報を提供します。

■とき 3月16日(金) 午後2時～4時20分

■ところ 萩山口信用金庫本店(山口市)

■内容 ▽第一部「人手不足に対応するために考えるべきポイントと対策」藤井良幸(山口県よろず支援拠点チーフコーディネーター)、▽第二部「人手不足対策に役立つ雇用関係助成金」増田葉子(特定社会保険労務士)

■対象者 人手不足に困っている経営者

■申込方法 萩山口信用金庫各営業店窓口申し込み、萩山口信用金庫ホームページの申込フォームまたは、FAX

■問い合わせ

萩山口信用金庫営業サポート部(0833・9222・2700、FAX0833・9233・9805)

■ワークライフバランスを考える講座

子育てをしながらも、「フリーランス」という働き方に

より都市部第一線で活躍されている企業家の方々を講師に迎えた講座です。

■国内最先端の「働き方改革」の現場にふれ、将来について考えを深めてみませんか。

■とき 3月10日(土) 午後3時～(受付午後2時30分)

■ところ 松陰神社立志殿

■内容 ▽ワークライフバランスとフリーランスについての講演、▽講師とその家族・参加者による談義

■講師 一般社団法人プロフェッショナル&パラレルキャリア・フリーランス協会

■対象者 今後の進路を考える市内高校生

■参加料 無料

■申込方法 商工振興課窓口、電話またはメール

■申し込み

商工振興課(25・3811、メール syoukou@city.hagi.lg.jp)

講演・講座



山口県自殺対策フォーラム2018

■とき 3月11日(日)午後1時30分～4時(受付午後1時～)

■ところ 山口県総合保健会館(山口市)

■演題「誰にでも、こころが苦しいときがあるから」自殺予防教育の実践から」

■講師 シヤルマ直美(臨床心理士、福岡県スクールカウンセラー)、肘井千佳(北九州市立思永中学校教頭)

■入場料 無料(申込不要)

■問い合わせ 山口県精神保健福祉センター(0835・27・3480)

試験



自衛隊予備自衛官補

社会人や学生などの自衛官未経験者を対象に、予備自衛官補を募集します。

なお、予備自衛官補は教育訓練後、「予備自衛官」に任用され、緊急時に自衛官として

社会に貢献できます。

■受験資格(年齢は平成30年7月1日時点)

【一般】日本国籍を有し、18歳以上34歳未満の方

【技能】日本国籍を有し、18歳以上で国家免許資格等を有する方

※資格の種類により年齢の上限が異なります。

■受付期間(第1回) 4月6日まで(必着)

■試験日 4月14日～18日(いずれか1日指定)

※応募方法等、詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ 自衛隊秋地域事務所(22・2409)

相談



農業法人等就業フェア

意欲のある人材を求める農業関連法人が、農業分野で働きたい人と面談する機会を設け、担い手の確保・育成と地域の活性化を図ります。

■とき 3月4日(日)午前10時～午後3時

■ところ 市民館

■内容 農業関連法人の求人面接、農業分野への就業相談

■参加者 雇用や研修生の受け入れ希望のある農業関連法人、法人への就職・研修等を希望する方

■参加料 無料(申込不要)

■問い合わせ 農林振興課(25・4192)

適職診断会～自分に向いた職業を探そう～

■とき 2月28日(水)、3月28日(水)①午後1時～、②午後1時30分～、③午後2時～、④午後2時30分～、⑤午後3時～、⑥午後3時30分～

※時間予約制。

■ところ ハローワーク萩

■対象者 39歳以下の方で就職活動中の方

■内容 適職診断、診断内容解説、個別就職相談等

※相談は無料(厚生労働省・山口県委託事業)。

■申し込み ほうふ若者サポートステーション(0835・28・3808)

萩博物館

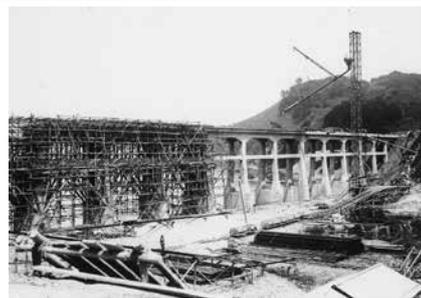
冬期企画展

萩の鉄道ことばはじめ

4月8日(日)まで

☎25・6447

初公開！惣郷川橋梁工事写真
今回の企画展で初公開の、阿武町にある惣郷川橋梁の工事写真です。



日本海の塩害をさけるため鉄筋コンクリートで施工した惣郷川橋梁

昭和8年(1933)に須佐～宇田郷間開業。美祢線だった萩地域の鉄道が山陰本線に編入され、ようやく山陰本線、京都～幡生間は全通。萩における現在の形の鉄道が完成したのでした。



惣郷川橋梁を走る列車

大正14年(1925)に美祢線の長門三隅～萩駅間が開業。その後、工事が進み、惣郷川橋梁と大刈トンネルが昭和7年(1932)に完成。



工事に4年を要した大刈トンネル完成

■お楽しみ体験メニュー
あの豪華特別観光列車や「○○のはなし」を見学・オスメ地点で激写などのメニューを体験できます。

■とき 3月11日(日) Aプラン午前8時～、Bプラン11時～

※詳しくは、萩博物館ホームページ(<https://www.city-hagi.lg.jp/hagihaku/>)。</p></div>

身体障がい者巡回相談 (整形外科)

- とき 3月15日(木)午後1時40分～2時40分
- ところ 地域医療連携支援センター(平安古町)
- 対象者 身体障害者手帳所持者等
- 内容 補装具交付の要否判定、処方および適合判定
- 相談員 山口県身体障害者更生相談所の指定医
- 主催 山口県身体障害者更生相談所
- ⑤申し込み 3月1日までに、福祉支援課障がい福祉係(25・3523)へ

スポーツ



萩市民ソフトラレールボール大会

- とき 3月4日(日)午前9時～
- ところ 市民体育館
- 種目 女性1部(年齢に関係なく女性のみ)、女性2部(40歳以上の女性のみ)、女性3部(50歳以上の女性のみ)、混合1部(年齢に関係なく

男女混合)、混合2部(40歳以上の男女混合)、混合3部(50歳以上の男女混合)、混合4部(60歳以上の男女混合)、職域の部(年齢に関係なく男女混合の職場単位)

- チーム編成 4～8人以内の選手で編成、混合の部は常に女性2人以上
- 出場資格 市内在住、在勤、在学、市内に活動の本拠がある18歳以上の方
- 申込方法 2月20日までに、市民体育館備え付けの申込用紙を提出
- ⑤主催・申し込み スポーツ振興課 (25・7311)

訂正とお詫び

市報2月1日号に折込配布の「平成30年度市民税・県民税及び国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料申告の説明書」のうち川上・旭ブロックの申告受付相談日程表(5ページ)の月日に誤りがありましたので、訂正してお詫びします。
(正)2月19日(月)

恵美須ヶ鼻造船所跡の発掘調査現地見学会

世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産―製鉄・製鋼、造船、石炭産業―」の構成資産の1つである「国指定史跡 恵美須ヶ鼻造船所跡」で、現在実施中の発掘調査の現地見学会を行います。



発掘調査風景

今年度は内辰丸と庚申丸の造船場や蒸気製作木屋(船材を入れて蒸し曲げるための蒸気箱を設置した建物)、絵図木屋(原寸大の図面を作成した建物)等の調査を進めます。

調査終了後は、遺構保護のため埋め戻しますので、この機会にぜひ発掘調査の様子をご覧ください。

- とき 2月24日(土)午前10時～11時30分(雨天中止)
- ところ 恵美須ヶ鼻造船所跡(椿東中小畑)
- 内容 発掘調査概要の説明、発掘現場の見学
- 参加料 無料(申込不要)
- 暖かい服装・動きやすい履物でお越しください。
- ※周辺には駐車場がありませんので、山口県漁業協同組合小畑支店裏の「臨時駐車場」(無料)をご利用ください。



⑤主催・問い合わせ 文化財保護課(25・3654)

県立萩美術館・浦上記念館

☎24・2400

◆普通展示

- 浮世絵 「勝川春章とその一門」3月11日まで
- 東洋陶磁 「碗の世界」5月27日まで
- 陶芸 「オブジェ・陶造形の潜勢力Ⅲ」3月11日まで
- 陶芸・工芸 「華やぎの私たち・染野夫妻コレクション」5月27日まで
- 茶室 「田中信行の茶室流れる水 ふれる水」3月25日まで
- ◆イベント
 - クロージング茶会 作家・田中信行さんのお話を聞きながら楽しむ茶会
 - ▽とき 3月25日(日)①午後2時30分、②午後3時15分、③午後4時
 - ▽参加料 300円
 - ※電話で事前申込可。
 - 普通展示観覧料 一般300円、学生200円、18歳以下・70歳以上は無料
 - 休館日 月曜日(祝日・休日を除く)、年末年始、展示替え期間

保健ガイド

■問い合わせ 健康増進課 ☎26-0500、各総合事務所

萩	地域	※保セは保健センター ●は母子関係の行事
16金	健康づくり応援隊交流ウォーキング(椿)	9:30～大照院前駐車場 健康づくり応援隊体操(萩だいたい体操) 10:30～中央公園
19月	●子育て輪作り おひなさま(椿東地区)	10:00～椿東小学校地域ふれあいセ 御許町健康教室 13:30～御許町公会堂
20火	●3歳児健康診査	13:00～萩市保セ
21水	●子育て輪作り おひなさま(川島、土原、橋本町、御許町、唐樋町、江向)	10:00～萩市保セ
	●1歳6か月児健康診査	13:00～萩市保セ
22木	●5か月児相談	9:30～萩市保セ
	●子育て輪作り おひなさま(前小畑、中小畑、後小畑、越ヶ浜)	10:00～萩市保セ
	堀内健康教室	13:30～堀内公会堂
	大井グッドヘルス	13:30～大井公民館
23金	健康づくり応援隊体操(萩だいたい体操)	10:30～中央公園 後小畑健康教室 13:30～後小畑公会堂
26月	●子育て輪作り おひなさま	10:00～椿東小ふれあいセ (中津江、上野、椎原、中の倉、松本市、船津、無田ヶ原、新川、香川津、鶴江、長山)
27火	こころの相談日(要予約)	10:00～萩市保健セ

田万川・須佐	地域	
16金	元気もりもり体操会 エアロビクス講座	9:30～須佐保セ 10:00～田万川保セ
19月	弥富ウエルネス教室	9:30～弥富公民館
22木	健康教室(医師講話)	13:00～田万川総合事務所
23金	みんなの健康運動教室	13:30～須佐保セ

川上・旭	地域	
22水	川上おやこ教室	9:45～川上保育園
27火	あさひ減るしー教室(運動編)	10:00～旭マルチメディアセ

むつみ・福栄	地域	
21水	●乳幼児相談(要予約)	10:00～むつみ農村環境改善セ
	健康づくり教室	10:00～福栄保セ

萩健康福祉センター	☎25・2667 (要予約)	
20火	心の健康相談	13:00～
28水	酒害相談(お酒に関する困り事相談)	13:00～

市民シアター

ツインシネマ 上映案内
☎26・6705 ★年中無休

- DESTINY 鎌倉ものがたり 上映中
- グレイテスト・ショーマン 2/16～

■上映案内(24時間) ☎26・6706

スポーツガイド



25日 萩市年齢別卓球大会 9:00～萩武道館

図書館ガイド	萩図書館 ☎25・6355	須佐図書館 ☎08387・6・5500	明木図書館 ☎55・0314
毎週金	まなぼう館でレッツチャレンジ!	16:30～	須佐図書館
毎週金	ちっちゃなおはなし会	11:00～	明木図書館
18日	フリートーキングwithエマ	10:00～	萩図書館
21水	としょかん通信をつくろう	15:30～	明木図書館
23金	イラスト教室	15:30～	明木図書館
	ライブラリーセッション 「半生特急 大阪→オランダ→シンガポール→東京→むつみ」 地域おこし協力隊 高橋伸匡	13:30～	萩図書館
24土			
28水	草の芽のおはなし会	15:30～	明木図書館
【休館日】			
須佐図書館: 19日、21水、26日			
明木図書館: 19日、26日			

子育てガイド



◆児童館 (25・1025) 休館日: 毎週火曜日		
毎週水、土	子育てアドバイス	10:00～17:00
毎週木	子育てアドバイス	10:00～14:00
毎週月、金	おはなしの森(子ども図書館)	11:00～
毎週土	おはなし会おひさま(子ども図書館)	14:30～
18日	I Love クッキング (定員:20人、参加料:300円、要申込)	10:00～13:00
21水	元気な時にかかる医者	10:30～11:30
22木	子育て相談	10:30～11:30
23金	だんすダンス!	19:00～20:00
24土	卓球教室(持参物:室内シューズ、要申込)	10:00～11:30
28水	国際交流員の英語であそぼ (子ども図書館)	16:00～

◆子ども発達支援センター からふる (22・2877)		
20火、27火	おもちゃ図書館開館日	10:00～15:00
20火	絵本の読み聞かせ「ガタンゴトン」	11:00～11:30
27火	親子遊び「ぽっぽの会」(小麦粉ねんど)	10:30～11:30
	発達相談日	11:30～15:00

◆萩幼稚園 (22・0775)		
20火	未就園児開放日「ひよこ組」 ※自由遊び、パネルシアター、紙芝居など	9:30～11:30

◆萩光塩学院幼稚園 (22・2019)		
21水、28水	未就園児への園舎開放日「てんし組」 ※親子ヨガ、自由遊び、リズム体操、手遊び、ペープサート、パネルシアターなど	10:00～11:30



日 月 火 水 木 金 土
 1 2 3
 4 5 6 7 8 9 10
 11 12 13 14 15 16 17
 18 19 20 21 22 23 24
 25 26 27 28

情報カレンダー

**萩・阿武
健康
ダイヤル24**

急病時の相談や、医療・健康に関することは、24時間年中無休・無料
☎ 0120・506・322へ

電話相談
小児救急医療にかかる前に

☎ #8000
または、☎ 083・921・2755
(受付時間：午後7時～翌朝8時)

●萩市主催・共催の行事 ●明治維新150年祭関連イベント

夜間・休日当番医

16	●市・県民税等の申告受付 ~3/15 (8:30~/市内各会場)	外科	兼田(吉田町)	22・1113
	●萩城下の古き雛たち ~4/3 (旧久保田家住宅など市内17施設)	内科	わたぬぎ(東浜崎町)	25・2020
17	●萩人形展 ~4/3 (9:00~/伊藤博文別邸)			
	○萩まちじゅう博物館おたから総会 (10:30~/萩博物館)			
18	○道の駅ゆとりパークたまがわりニューアルイベント (9:50~/道の駅ゆとりパークたまがわ)	外科	萩むらた(今古萩町)	25・9170
	●萩・椿まつり ~3/21 (10:00~/笠山椿群生林)	内科	中嶋(今古萩町)	22・2206
19	●萩往還梅林園まつり ~3/11 (10:00~/萩往還梅林園)			
	○地域がん公開講座「がんと共に生きる」 (10:00~/千春楽味楽亭)			
20	●エコプラザ・萩春まつり (9:30~/エコプラザ・萩)	内科(外科)・歯科		
	●萩のスペシャル列車ウォッチング 3/11 (萩市内)	休日急患診療センター(椿)	26・1397	
21	●第5回 萩・幕末維新検定 (10:00~/萩明倫学舎ほか)			
		外科	玉木(瓦町)	22・0030
22	○心配ごと相談 (13:30~/総合福祉センター)	内科	波多野(堀内)	25・2788
		外科	萩市民(椿)	25・1200
23		内科	全真会(玉江浦)	22・4106
		外科	萩むらた(今古萩町)	25・9170
24		内科	中坪(今魚店町)	22・5430
	○あたまの健康チェック (10:00~/市役所)	外科	大藤(椿)	21・0002
25	●行政相談 (13:30~/川上公民館)	内科	藤原(土原)	22・0781
		外科	かわかみ(椿東)	21・7538
26		内科	山本(椿東)	26・0077
		小児科	いわたに(椿東)	24・2100
27	○恵美須ヶ鼻造船所跡発掘調査現地見学会 (10:00~/恵美須ヶ鼻造船所跡)	外科	花宮(平安古町)	25・8738
	●宝くじまちの音楽会「南こうせつ with ウー・ファン」~心のうたコンサート~ (1:00~/市民館大ホール)	内科	みやうち(椿)	25・2500
28		内科(外科)・歯科		
		休日急患診療センター(椿)	26・1397	
3/1	●萩市議会3月定例会 一般質問 ~27日、3/2 (10:00~/萩市議会議場)	外科	都志見(江向)	22・2811
	○心配ごと相談 (9:30~/旭マルチメディアセンター)	内科	柳井(橋本町)	22・0748
2	●無料法律相談 (10:00~/市役所)	外科	玉木(瓦町)	22・0030
	●萩八景遊覧船 運航開始 ~11/30 (9:00~/堀内・指月橋そば)	内科	わたぬぎ(東浜崎町)	25・2020
3/1	●酒粕パック&入浴剤づくり講座・ワークショップ (講座14:00~、ワークショップ14:45~/萩明倫学舎)	外科	萩市民(椿)	25・1200
		内科	市原(塩屋町)	22・0184

**阿北地区
休日当番医**
AM8:30~PM5:30

18日◎ 齋藤(阿武町) 08388・2・2838
25日◎ 休日急患診療セ 26・1397

※阿北地区(萩地域以外)

■当番医が緊急やむを得ず変わった場合

消防テレホンサービス(☎ 25・7474)、萩・阿武健康ダイヤル24で確認してください。

夜間・休日当番医の診療時間

※月~金曜の夜間当番は、午後5時~翌朝8時

土曜の当番は、正午~翌朝8時、日曜・祝日の当番(休日急患診療センター)は、午前9時~午後4時、午後5時~翌朝8時

歯科は午前9時~正午、午後1時~3時

※小児科は、23日以外内科で対応します。

※日曜日・祝日の外科は休日急患診療センターで対応します。

※救急医療は急患のためのものです。

萩・幕末維新
人物ものがたり
23

尊攘派として活躍した
維新の十傑
広沢 真臣



(萩博物館蔵)

藩士柏村家に生まれ、波多野家の養子となります。

19歳の嘉永4年(1851)御前警衛を命じられ、嘉永6年、ペリー来航の際、大森台場警衛のため出張しました。

その後、蔵元検使、大検使役、有備館用掛などを歴任。文久3年(1863)当役手元役となり、実務官僚として藩に仕える一方、尊王攘夷運動にも参加しました。

元治元年(1864)禁門の変後、棕梨藤太らの保守派により野山獄に投じられましたが、慶応元年(1865)出獄し、藩命により広沢と改姓しました。翌年、巖島(広島県廿日市市宮島)で勝海舟と応接し、長州戦争(四境戦争)の休戦協定を結びます。慶応3年、山口で薩摩藩の大久保利通らと討幕出兵協定を締結したあと、上京して討幕の密勅を持ち帰りました。

明治元年(1868)新政府の参与に登用され、海陸軍務掛や内国事務掛を歴任し、木戸孝允(桂小五郎)と並ぶ長州藩の代表的存在となります。翌年、薩長土藩士よりなる丸山会議に出席し、版籍奉還の実現に尽力しました。その後、民部大輔兼参議として重職を担いましたが、同4年、刺客により暗殺されました。

表紙 多くの逸材を輩出した鹿児島市のまちづくりの原点を学ぶ

今年度の市民号は明治維新にちなんで鹿児島県を訪ねました。萩市では、平成28年1月に薩長同盟締結150年を記念して鹿児島市との友好交流の盟約を締結しています。

明治維新150年記念事業をはじめ、今後も鹿児島市との交流事業が数多く予定されていますので、市民の皆さんのご参加をお待ちしています。

2月7日が生誕日、2月27日が命日になります。

- 【生没年】 1833年～1871年(天保4～明治4)
- 【享年】 39歳
- 【誕生地】 長門国萩土原村(萩市)
- 【墓所】 東京都世田谷区(大夫山) 山口市赤妻町

慶弔だより

本人または親族の方から申し出があった住所にて掲載しています(敬略)
※1月16日～31日受付分

お誕生おめでとう

赤ちゃん 保護者 住所

ご結婚おめでとう

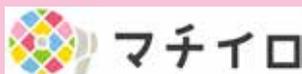
夫の氏名 妻の氏名 住所

お悔やみ申し上げます

氏名 年齢 住所

※個人情報保護の観点から掲載内容を一部見直して掲載しています。

「市報萩」をスマートフォンへ配信中!



右のQRコードを読み込んで無料アプリ「マチイロ」をダウンロードしてください。



■人の動き(平成30年1月末日)
人口/48,612人(前月比-110)
男/22,354人(前月比-45) 女/26,258人(前月比-65)
世帯数/23,693世帯(前月比-34) 出生/21人 死亡/96